

関係府省庁との今後の連携について

平成28年7月

総務省・文部科学省・経済産業省

人工知能技術戦略会議 関係府省庁連絡会について

- 関係府省庁連絡会は、人工知能技術戦略会議に関係する府省庁で、戦略会議及び戦略会議の下部の会議の情報を共有するとともに、その活動及び関係行政機関相互で緊密な連携・協力を図るため、開催する。
- 現時点での参加府省庁は、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省。

平成28年6月8日開催 準備会合

- ・ 出席者 ： 内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省の管理職級。
- ・ 議題 ： 第1回人工知能技術戦略会議、第1回研究連携会議、第1回産業連携会議に関する情報共有
今後の関係府省庁との連携のあり方について意見交換
- ・ 関係府省庁からの主な意見は、以下のとおり
 - － 産業競争力強化のためには、各産業の出口となる府省庁との連携が重要。
 - － 人工知能技術の研究開発は、研究を実施する側が、実用化する側に入り込み、実用化と一体的に進めた方が効果的ではないか。
 - － ディープラーニング等の理論は十数年前のもの。十数年先の産業を考えて、今行っている基礎研究を着実に続けることも重要。